

増野正衛 （まつり） 英文學者。大正元年東京生れ（一九二一）。昭和十二年
京都帝國大學文學部卒。京都「藝文」雜誌大學教授。

譯書、エリック・ギル著『衣裳論』（昭和二十七年十一月二十日創元
社）、ハーバート・リード著『政治からみた政治論』（山内邦臣共譯、
昭和二十八年九月二十五日創元社）、同『ピカソ・ルオー・クレールな
ど』（昭和二十年二月十五日みずが書房）、「サマセット・モーム全
集」（第十八卷『怒りの器（短篇集Ⅳ）』昭和二十一年七月五日、第
二十八卷『コクテッドック夫人』二十二年八月二十日、第三十一卷『モ
ム研究』後藤武士共編・二十四年七月二十日新潮社）、リード著『芸
術の草の根』（昭和二十一年七月十日岩波書店「岩波現代叢書」）、
J・ヒルトン作『失われた地平線』（昭和二十四年十一月五日新潮社
「新潮文庫」）、サマセット・モーム作『怒りの器』モーム短篇集
Ⅳ』（昭和二十五年八月二十日新潮社「新潮文庫」）、同『この世の
果てーモーム短篇Ⅳ』（昭和二十五年十月十五日新潮社「新潮文庫」）、
アレック・ウォー著『わんわんー世界の酒通歴』（昭和二十九年八月五
日英宝社）等。著書『今日の愛國心』ヒューマンズガムのを場から』（合
著、昭和二十七年五月一日二啓社）等。

